

令和5年度

本町小学校

5年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：  
(活動名)

食べる事とは？～食について考えよう～

ねらい：

- ・「お米の学校」において、種もみの選別から土づくり、田植え、成長管理を行い、秋には収穫して食する一連の活動を通して、食や農業へ関心をもち、理解を深める。
- ・環境問題を知ることによって食品ロスを減らす取組や地産地消に関心をもつ。その上で西東京市内でとれる野菜に興味をもち、「ぐるめぐメニュー」の活動に参加する。

【5月15日】

「第1回  
お米の学校」  
新潟から農家の  
臼井さんに来て  
いただきました。



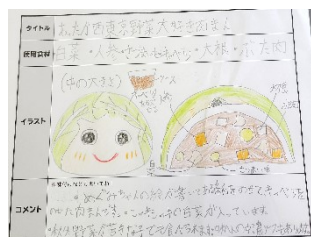
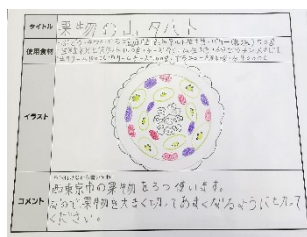
今回は初回ということで、種もみの中から、元気に育つものを選別する作業をしました。お米にも命があるということを実感できました。

【7月13日】

「第3回  
お米の学校」  
田植えから1ヵ月  
経ち、稲の健康観察  
を行いました。



稲の身長（草丈）を測ったり、葉の様子をよく観察して病気や虫の害にあっていないかを確認したりしました。適切な肥料を与え、成長を願いました。



【7月】 「ぐるめぐメニューに挑戦！！」

食品ロスの問題から地産地消について調べました。西東京市の秋冬野菜を使ったぐるめぐメニューをそれぞれに考案し、食について理解を深めました。

【10月24日】

「第4回  
お米の学校」

夏休みに水やりや観察を続けてきた稲の収穫をしました。どのくらいの収穫量になるか計算し、食糧生産の大変さと有難さを実感しました。



## まとめ

「食べる事とは？～食について考えよう～」では、自分たちで土づくりからお米を育てる事で生産者の苦勞を体験し、その後の国語の学習で「給食の食べ残しが課題だから改善したい」が話し合いのテーマに挙がるなど、子供たちの食への意識に変容が見られました。ぐるめぐメニューは市内の店舗での販売はかないませんでした。本校の給食で西東京野菜シチューを提供してもらうことができました。